

No.12

高知県安芸漁港の高波浪来襲特性

小林 誠¹⁾, 片山 裕之¹⁾, 田村 仁²⁾, 佐藤 慎司³⁾

A Study on Characteristics of High Wave Splash at Aki Fishing Port, Kochi Prefecture

Makoto Kobayashi¹⁾, Hiroyuki Katayama¹⁾, Hitoshi Tamura²⁾ and Shinji Sato³⁾

■ 要旨

土佐湾湾奥部の物部川河口東側に位置する安芸漁港では、台風来襲時に沖防波堤で顕著な高波の打上げが生じることが知られている。本研究では、既往資料調査とともに広域波浪変形解析および数値波動水槽による断面解析を実施し、高知県安芸漁港周辺の高波浪来襲および打上高が助長されるメカニズムの検討を行った。その結果、安芸漁港周辺では底質粒径が粗く、海底地形デジタルデータでは再現されない浅海域において急勾配地形を有していることが示された。また、数値解析より浅海域の海底勾配が高波の打上げに大きな影響を与える可能性が示され、浅海域の波浪来襲状況を検討する際は、必ずしも海図では再現されない地形が大きく影響を与える可能性があり、正確な海底地形の把握が重要であることが分かった。加えて、安芸漁港沖防波堤の打上高は、Huntの式で表される打上高より顕著に大きいことが確認された。

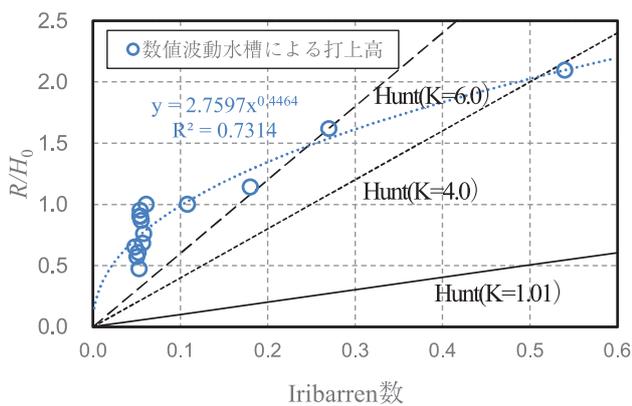


図-14 Iribarren数と無次元打上高

図-1 高知県安芸漁港全景^{注1)}図-2 高波の打上げの例(台風1821号)^{注2)}注1) 安芸漁港協同組合 HP, <http://www.jf-aki.jp/>注2) <https://twitter.com/livedoornews/status/1036871323111239680>

1) 技術研究所 土木技術開発部
 2) (国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所
 3) 高知工科大学 システム工学群

* 土木学会論文集, Vol.79, No.17, 2023, 土木学会, 23-17108